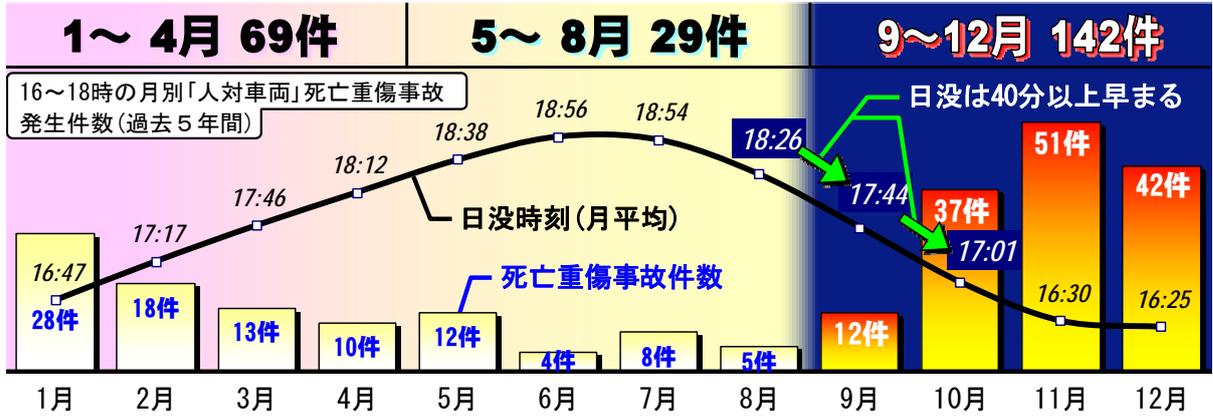


～ 薄暮時の歩行者事故防止 ～

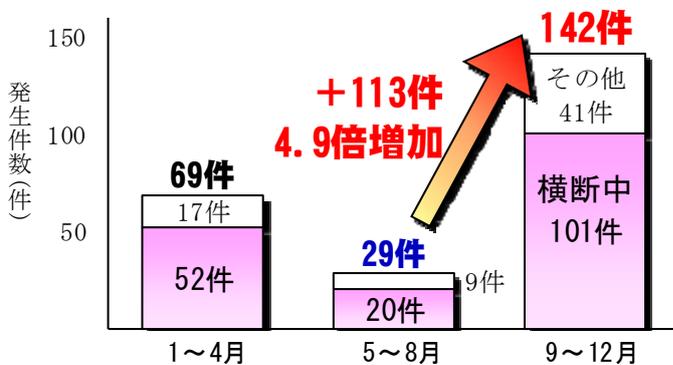
16～18時 9月以降薄暮時に歩行者の死亡重傷事故が急増



9月、10月は前月に比べ日没時刻が40分以上も早まり、日没後は急激に暗くなります。9月以降、薄暮時(16～18時)に歩行者が死亡や重傷となる交通事故が急増しています。

※1 「薄暮時」は16～18時の2時間とし、18時丁度を含まない(16:00～17:59)。
 ※2 「死亡重傷事故」は県内過去5年間(平成28年～令和2年)の16～18時に発生した「人対車両」事故のうち、死亡事故と重傷事故発生件数を合計した値(240件)。
 ※3 「日没時刻」は国立天文台資料(令和2年水戸の時刻)で、各月の日没時刻平均値。
 ※4 「日没時刻の差」は日没時刻の各月平均値の増減で算出。

薄暮時(16～18時)の「人対車両」死亡重傷事故の4ヶ月単位比較



薄暮時の「人対車両」事故を、「9～12月」と「5～8月」の4ヶ月単位で比較すると、

- 「9～12月」 142件
- 「5～8月」 29件

増加数 +113件

で、「9～12月」は4.9倍も増加しており、特に「横断中」(+81件、5.0倍)が増加しています。

薄暮時・夜間は運転者も歩行者も注意が必要です

- 運転者**
- ライトの早め点灯で、歩行者等に自車の接近を知らせましょう。
 - ハイビームの積極的な活用で、道路の先まで見通し、歩行者等の早期発見に努めましょう。
 - **横断歩道は歩行者優先です**。横断しようとしている歩行者等がいるときは、止まって道を譲りましょう。



- 歩行者**
- 反射材を身につけ、夜間視認性の高い白系の服を着るなど、車の**運転者に自分の存在を知らせる**工夫をしましょう。
 - 走行車両直前の横断など、無理な横断は避けましょう。
 - 横断するときは、車の運転者に対して手を挙げるなど意思表示をし、車が止まるのを確認してから横断しましょう。

